

そろそろ数学ソフトウェアに関してもネタが尽きたのでは、とよく聞かれますが、そんなことはありません。数学ソフトウェアは日々進化しているものですから。今回は、数学ソフトウェア集をご紹介します。

【MathLibre】

<http://www.mathlibre.org/>



MathLibre は、福岡大学の濱田先生が、世界中のフリーの数学ソフトウェアを DVD 起動の Linux 上にまとめて提供している数学ソフトウェア集です。毎年更新されており、現在は、「MathLibre 20150303 日本語版」が公開されています。こう書くと、かなり以前に紹介した KNOPPIX/Math を思い出す方もいらっしゃるでしょう。MathLibre は、KNOPPIX/Math を改良してできたものなのです。KNOPPIX/Math の時は、CD-ROM で配布されていましたが、現在は収録ソフトウェアも増え、使用環境も改善した DVD 版になっています。

Linux と聞いて、自分の PC では使えないと思いませんか。MathLibre は、DVD ドライブから起動させることによって、今までの Windows や MacOSX の PC でも、Linux を起動して、MathLibre を楽しむことができます。インストールなどの手順は全く必要ありません。また Linux の知識もほとんど必要がありません。安心して使うことができます。実際に濱田先生をはじめとして、このプロジェクトに関わっている多くの人々が、小学生から高校生、大学生、社会人向けにも MathLibre を使った講習会を行っています。

MathLibre プロジェクトのサイトから ISO イメージをダウンロードして、DVD を作成するだけで、気軽に使うことができます。私は、DVD ドライブではなく、この ISO イメージを VirtualBOX というソフトウェアから、起動しています。そうするこ

とで Windows や MacOSX が動いている上で、仮想的に起動することが可能になります。

MathLibre の中身について少しだけ紹介していきましょう。MathLibre の DVD の中には、100 以上の数学関連のソフトウェアが集められています。これらのソフトウェアの中には、Office 系のものやプログラミング言語なども含まれていますが、本格的に使うことができるソフトウェアも多いので、気軽に使えるものばかりではありません。起動するとコンソールが現れ、コマンド待ちの状態になるソフトウェアも多くあります。これらの場合、Webなどで、使い方を調べてから進めるとよいでしょう。また動的幾何ソフトや PSPP (SPSS に名前が似てますね) などの統計処理ソフトなどは、比較的使いやすいかもしれません。マンデルブロ集合やジュリア集合、多面体などの図形を描画してパラメータを変更するソフトウェアなども気軽に触れるソフトウェアでしょう。プログラミング言語なども Haskell や Python などは、インタプリタのような環境で操作できるものですから少しだけ敷居が低くなっています。TeX に関心のある方は、関連したソフトも入っており、TeX をお試し感覚で触れることもできます。



使ってみて、使えそうと思ったら、MathLibre でそのまま本格的に使い始めてもよいし、Windows などの自分の本来のプラットフォームでの同じソフトウェアがないかを探してもよいでしょう。様々な数学ソフトウェアを自分だけで探すのは大変です。MathLibre をダウンロードして、まずは眺めて、遊んでみることをお勧めします。

編集委員会では、面白い数学ソフトウェアを探しています。もしここで紹介できるものがあれば、是非とも教えて下さい。  
【編集委員会】